



11/9 Hirado City Photo News
夜更けの交流広場でフィーバー



平戸港交流広場で、「ひらどナイトフィーバー」が開催されました。「平戸の夜のまちに賑わいを」をテーマに、このイベントを契機に、平戸に魅力的なお店が増えるきっかけになればと、平戸まちづくり運営協議会が企画したものです。

この日は平戸市内外から、飲食や雑貨などさまざまな出店が並び、宮崎を拠点に活動するアーティストHOZUさんや地域おこし協力隊のDJ Rin Kawakamiさんをはじめ音楽、ダンスなどで会場は盛り上がりました。

11/9 Hirado City Photo News
楽しい体験でエコを考える



平戸文化センターで「第3回ひらどエコフェスタ」が開催されました。

市内外から環境問題対策に取り組む15団体が参加し、「弁当のふたを使ったプラ板づくり」、「ペットボトルを用いた風車や小物入れづくり」、「VRゴーグルを使った風力発電のメンテナンス体験」、「自転車での発電体験」などの体験ブースをはじめ、さまざまな取り組みを紹介しました。

会場はたくさんの家族連れで賑わい、環境問題やエコについて、体験を通して楽しく学びました。

10/27 Hirado City Photo News
つなげる健康と福祉の輪



田平町民センターで「平戸市福祉健康まつり」が開催され、保育園児のアトラクションや保育園児・幼稚園児の絵画の展示、高齢者・障害者施設利用者の作品展示、景品抽選会が行われました。

講演ではリハビリの経験を持つものまねタレント「ソートン青木さん」とものまね芸人「あんも直想子さん」による、「ものまねで笑顔と元気をお届けします。～元気でいられる事の大切さを知ってほしい～」と題しショーを交えた講演があり、多くの来場者で賑わいました。

10/16~25 Hirado City Photo News
日本文化を肌感じて



平戸市の姉妹都市であるオランダのノールトワイク市との交流事業で、高校生など13人が平戸を訪れました。19日には朝から着物の着付けを体験し、雨上がりの城下町で開催されている「平戸くんち城下つんの一で祭」を和服姿で楽しみました。

他にも、ホームステイや学校訪問、生け花、書道、座禅などの体験を通して日本の文化に触れ、23日には交流事業で学んだことを発表しました。

また、今回ホストファミリーで受け入れた家庭の生徒が、今年度オランダを訪問します。

11/17 Hirado City Photo News
夜を彩るランタンの灯り



鄭成功記念館付近で、「鄭成功ランタンナイト第2弾」が令和7年1月13日まで開催されています。7月の第1弾よりもさらに広く飾られた台湾ランタンや中国ランタンが、幻想的な空間を演出しています。

11月17日のライトアップ点灯式では「TEISEIKO Next 500」に出演した川越宗一さんの合図で点灯した彩り豊かなランタンのもと、中野愛児園園児たちの和太鼓や平戸市内外のよさこいチームなどのステージで盛り上がりました。

11/17 Hirado City Photo News
100年後の未来へ思いをつなぐ



今年の鄭成功生誕400周年記念事業の締めくくりとして、100年後へ向けたイベント「TEISEIKO Next 500」が平戸文化センターで開催されました。

鄭成功を題材とした「海神の子」の著者で直木賞作家の川越宗一さんとミライon図書館の橋本正信さんのトークショーや、小中学生の南安市・台南市との交流報告、筑紫女学園大学学生の研究発表が行われ、締めくくり成功パレードの衣装をまとった中野小学校児童の皆さんが「TEISEIKO Next500宣言」を声高らかに読み上げました。

11/3 Hirado City Photo News
中国の芸能に酔いしれて



平戸文化センターで、「中国伝統芸能披露特別公演」が開催されました。

鄭成功生誕400周年記念事業の一環として、平成7年から友好都市となっている南安市から伝統芸能団体を招き、主に泉州地域に伝わる高甲劇・南音・糸操り人形劇などの芸能10演目が披露されました。

会場には約400人が来場し、中国の雄大な自然に育まれた伝統の音楽や劇を楽しみ、公演終了後には、きらびやかな衣装をまとった出演者と記念写真を撮影する人の姿も見られました。

10/29 Hirado City Photo News
親子で！新スタで！試合観戦！



親子観戦招待事業として、10月14日に開業したばかりのピーススタジアムで、V・ファーレン長崎の公式戦を観戦しました。

サッカーのために作られたスタジアムでは、日本一ピッチに近い観覧席でプロ選手のプレーを大迫力で観戦でき、参加した子供たちは大興奮でした。また、スタジアム見学ツアーでは、通常入ることができないピッチ内や貴賓室なども見学しました。

また、長崎ヴェルカの市民親子無料観戦も開催予定です。詳しくは36ページをご覧ください。